



R3 高城高校家庭クラブ×菅公学生服 エコバッグからはじめる SDGs ～プラスチックごみの削減は私たち一人一人の行動から～

■はじめに

みなさんは、買い物の時、どのくらいエコバッグを持参しているだろうか？レジ袋が有料化されたのは2020年7月。レジ袋の有料化が定められた背景には環境問題がある。レジ袋の材料であるプラスチックが、環境悪化の原因の一つになっていると言われている。

■動機

環境問題の原因となっているプラスチックゴミの削減に向け、私たちにできることを考え実践したいと考えたため。

■目的

・環境問題への関心を高め、プラスチックごみを削減

■プラスチックごみの問題

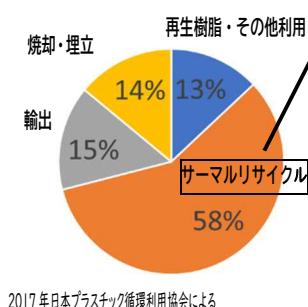
①海洋プラスチックごみ

プラスチックごみ問題で特に問題視されているのが海に流れ込む「海洋プラスチックごみ」。その量なんと年間約800万トン！

それが、波の力や紫外線の影響で細かく砕け、5mm以下の小さな「マイクロプラスチック」となり、食物連鎖で魚や海鳥に取り込まれ、人間にも取り入れられているという報告もある（WWF世界自然保護基金）。

②日本のプラごみは？…年間903万トン！

日本のプラごみの使用後の状況 年間903万t



サーマルリサイクルとは…
実際には燃やしてその一部を熱に使うというものです。
石油からつくられたプラスチックを燃やすと地球温暖化の原因となる二酸化炭素を増加させていく。

■私たち一人ひとりにできること

使い捨てプラスチックって身近に何があるんだろうと考えて、その使用をなるべく減らす！

例) エコバッグの活用

コンビニのストローやスプーンはもらわない
詰め換えできるシャンプー・リンス

プラゴミは洗って、分別して出す！



■実践活動…端切れでエコバッグづくり

学生服製造工場から出る端切れに着目。これを活用したエコバッグをつくることにした。

①カンコーラパレル（株）高城工場見学（R3年10月6日）



・工場から出る、学生服の端切れはなんと年間240万！トランク120台分のこと。

・企業として、ゴミ削減に向け、無駄のない布の裁断や、

制服回収 Box を設置し、玄関マットなどへのリサイクルもすすめている。

②エコバッグづくり講習会 in カンコー（R3年11月26日）



・高城工場で工業用ミシンを使って、従業員の方に教えていただきながら製作。

・従業員の皆さんのがんばり、楽しく

エコバッグをつくることができた。

③エコバッグづくり講習会 in TKJ（R3年12月1日）



生活文化科1年生28名

・捨てられる端切れから素敵なエコバックができるうれしい。

・一生懸命つくったので、これを

使うことでSDGsの取り組みについて知ってほしい。

・結構難しくて大変だったので、制服はもっと手間がかかるかと思った。制服も大切に着たい。



■成果

・端切れの活用を通してSDGsに関心が高まった

・地域企業と連携することで、企業がどのようなSDGsの活動をしているのか勉強になった。

■今後の課題・展望

・完成したエコバッグを地域の方につかってもらうことを通して、活動の輪を広げたい。

・他のプラスチックごみの問題にも取り組みたい。

■謝辞 お世話になった地域企業

カンコーラパレル株式会社 高城工場

菅公学生服南九州カッティングセンター